

第130期

SANYO REPORT

2018年4月1日から2019年3月31日まで



山陽電気鉄道株式会社

ごあいさつ



株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当連結会計年度のわが国経済は、雇用や所得環境の改善が続くなか、景気の緩やかな回復基調が続くことが期待されたものの、海外情勢の不確実性や相次ぐ自然災害による影響などもあり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような情勢のなか、当社では沿線の観光資源や様々なイベントを積極的にPRし旅客誘致に取り組むとともに、相次ぐ自然災害への対策を講じたほか、不動産業の事業基盤のさらなる拡充に注力しました。また、山陽百貨店では、新規店舗を積極的に導入し商品力の強化をはかるなかで、集客力の向上と収益拡大に努めました。

この結果、当連結会計年度の営業収益は51,475百万円、営業利益は3,686百万円、経常利益は3,734百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は2,285百万円となりました。また、当期の期末配当は1株につき15円とし、中間配当とあわせた年間配当は1株につき27.5円とさせていただきます。これもひとえに株主の皆さまの日頃のご支援、ご協力の賜と厚くお礼を申し上げる次第でございます。

今後の見通しにつきましては、雇用・所得環境の改善がみられるものの、少子高齢化や人口減少の進行、国内需要の停滞など、当社グループを取り巻く環境は依然として厳しい状況が続くと思われま。

このような情勢に対処するため、今年度から2021年度までの中期経営計画の5つの基本戦略である「各事業の連携強化による企業価値の向上」、「沿線活性化に向けた取り組みの推進」、「非鉄道事業分野での収益基盤の着実な拡充」、「安全・安心の確立とサービスの向上」、「健康で明るく生き活きと働ける職場環境の整備」に基づき、各種施策に取り組んでまいります。

運輸業のうち鉄道事業におきましては、世界文化遺産・姫路城や風光明媚な景勝地・須磨をはじめとした沿線の観光スポットやグルメ情報などの発信強化に注力するほか、様々な行楽・スポーツイベントの

PRを通じて、沿線地域の活性化をはかるなかで、さらなる国内外のお客さま誘致に努めてまいります。設備面におきましては、車いす・ベビーカースペースなどを備えた、あらゆるお客さまや環境にやさしい省電力型の6000系車両への更新を引き続き行うほか、変電所の更新工事や法面防護工事を進めるなど、設備の安全性向上や防災対策にも積極的に取り組んでまいります。このほか、大塩駅において橋上駅化やバリアフリー化工事を行うとともに、駅前広場など駅周辺整備を進めるほか、一部の駅でホーム待合室設置などを通じて、お客さまサービスのさらなる向上に努めてまいります。

流通業におきましては、山陽百貨店において、食料品売場に地元姫路の伝統の味を伝える「あなご料理 椀」や紳士服売場に「アクアスキュータム」をはじめとする魅力的なテナントの誘致を通じて、引き続き商品力の強化をはかります。また、心のこもった笑顔と挨拶の徹底や、おもてなしの心によるサービス向上などの「接客の質の向上」に努め、姫路地区における唯一の百貨店として、お客さまから引き続きご支持いただける店舗づくりに取り組んでまいります。

不動産業のうち分譲事業では、引き続き西宮市での「ルネ西宮仁川」および神戸市須磨区での「シエリア 須磨鷹取」の分譲マンション建設・販売を進めます。また、大阪府守口市におきましても分譲マンション事業を推進するほか、新たな戸建分譲などにも取り組むなかで、収益拡大に努めてまいります。賃貸事業では、保有土地の有効活用を進めるほか、収益不動産などの取得を通じて、事業基盤の一層の強化をはかります。

レジャー・サービス業およびその他の事業では、既存飲食店のさらなる収益性向上をはかるとともに、新たな広告媒体の販売にも注力するほか、総合ビルメンテナンス事業の受注活動を積極的に推進していきながら、新規顧客の獲得と一層の事業強化に努めてまいります。

当社グループは、安全・安心を絶対条件とする交通事業者に課せられた社会的使命を果たしていくとともに、環境対応やコーポレートガバナンス体制の一層の強化をはかり、あらゆる分野で積極果敢に挑戦するなかで、山陽電鉄グループのさらなる企業価値向上に努めてまいり所存であります。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年6月

代表取締役社長 **上門 一裕**

トピックス

運輸業

●5000系リニューアル車両デビュー

主に直通特急として運用している5000系のリニューアル工事を製造開始以来約30年ぶりに行いました。主要機器や車内設備の刷新により約25%の消費エネルギーの削減をはかったほか、バリアフリー・インバウンド対応の実装によりお客さまサービスの向上に取り組みました。



5000系リニューアル車両



5000系リニューアル車両車内



車いすスペース



車内案内表示器

●沿線の行楽イベントとタイアップを実施

昨年9月のたかさご万灯祭において、高砂駅ホームに留置した列車内でジャズライブイベント「山陽ジャズトレイン」を開催したほか、本年3月に山陽明石駅から山陽姫路駅間で団体貸切列車「播磨の新酒列車」を運行するなど、沿線のイベント・自治体とタイアップすることで沿線価値の向上に努めました。



山陽ジャズトレイン



播磨の新酒列車



●尾上の松駅でバリアフリー化工事を完成

すべてのお客さまに安全・快適にご利用いただけるよう尾上の松駅でのバリアフリー化工事を完了し、供用を開始しました。本工事ではエレベーターの設置やオスメイト対応の多機能トイレの新設、上下プラットフォームの上家増築を行うなど、駅施設のさらなる利便性向上をはかりました。



尾上の松駅

トピックス

流通業

●幅広いお客さまにご利用いただけるよう魅力向上に注力（株山陽百貨店）



ブルーレーベル・クレストブリッジ

山陽百貨店では、お客さまから末永くご支持いただける店舗づくりを推進しました。婦人服売場に「ブルーレーベル・クレストブリッジ」を新たに導入したほか、定期的に人気がある催事・企画展を開催するなど、引き続き姫路地区唯一の百貨店として幅広いお客さまにご利用いただけるよう魅力向上に努めてまいります。

不動産業（分譲）

●分譲マンション「シエリア須磨鷹取」建設中

神戸市須磨区大池町において、関電不動産開発株式会社、JR西日本プロパティーズ株式会社と共同で、分譲マンション「シエリア須磨鷹取」の建設・販売を進めています。本マンションは板宿駅徒歩9分に位置し、神戸市営地下鉄線、JR西日本線も利用可能な交通至便な立地です。近隣には、区役所や商業施設も集積しているなど利便性の高さが魅力なエリアです。



シエリア須磨鷹取

不動産業（賃貸）

●関西・関東の都心部において賃貸マンションを取得

大阪市北区では、賃貸マンション「エス・キュート梅田東」を、当社初の関東物件として東京都板橋区では、賃貸マンション「ルネサンス上板橋」を取得しました。今後も既存資産の有効活用や新たな収益不動産の取得等を通じて、賃貸事業の拡充に注力します。



エス・キュート梅田東

レジャー・サービス業

●山陽電車初！平松駅に副駅名称を導入（株山陽アド）

広告業を営む山陽アドでは、新たな広告媒体として、昨年12月より山陽電車で初となる副駅名称を導入し、平松駅に「大和工業グループ最寄駅」を追加しました。この副駅名称の導入は、山陽電車の駅や当該施設がより多くの沿線住民の方に親しみを持っていただくことを目的にしたもので、今後も導入を進めてまいります。



平松駅



連結決算の概要(要旨)

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結貸借対照表 (2019年3月31日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	百万円	(負債の部)	百万円
流動資産	16,503	流動負債	21,998
固定資産	81,508	固定負債	35,784
		負債合計	57,782
		(純資産の部)	
		株主資本	37,040
		その他の包括利益累計額	2,192
		非支配株主持分	996
		純資産合計	40,228
資産合計	98,011	負債純資産合計	98,011

連結損益計算書 (2018年4月1日から2019年3月31日まで)

科 目	金 額
営業収益	51,475
営業費	47,789
営業利益	3,686
営業外収益	429
営業外費用	381
経常利益	3,734
特別利益	539
特別損失	631
税金等調整前当期純利益	3,642
親会社株主に帰属する当期純利益	2,285

連結業績等の推移

区 分	第127期 2015年度	第128期 2016年度	第129期 2017年度	第130期 2018年度
営業収益(百万円)	48,316	47,938	47,299 ^(注3)	51,475
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	1,849	2,115	2,319	2,285
1株当たり当期純利益(円)	16.64	95.17 ^(注1)	104.35 ^(注1)	102.86
1株当たり年間配当金(円)	5.0	5.0	25.0 ^(注2)	27.5
総資産(百万円)	108,589	94,924	97,010 ^(注4)	98,011

(注1) 2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(注2) 1株当たり配当金については、基準日が2017年9月30日であるため、株式併合後の金額を記載しております。

(注3) 前連結会計年度まで「営業外収益」に含めておりました株式会社山陽百貨店のテナント賃料および借手手数料を当連結会計年度より「営業収益」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、第129期の営業収益の数値を組替えて表示しております。

(注4) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)を当連結会計年度より適用しており、第129期に係る「総資産」については当該会計基準を遡って適用した後の数値となっております。

グループの概要 (2019年3月31日現在)

主要な事業内容

事業の種類別セグメント	主要な事業内容
運輸業	鉄道事業、バス事業、タクシー業
流通業	百貨店業、コンビニエンスストア業、売店業
不動産業	不動産賃貸事業、不動産分譲事業
レジャー・サービス業	索道事業、遊園事業、飲食業他
その他の事業	一般労働者派遣業、設備の保守・整備・工事業、ビル管理・営業管理業他

連結対象会社

連結子会社17社

- 株式会社山陽百貨店
- 山商(株)
- 山陽バス(株)
- 株式会社山陽アド
- 株式会社山陽フレンズ
- 株式会社日本ワークシステム
- 須磨浦遊園(株)
- 大阪山陽タクシー(株)
- 山陽タクシー(株)
- 株式会社舞子ホテル
- 山電サービス(株)
- 山電不動産(株)
- 株式会社山電情報センター
- 株式会社山陽エージェンシー
- 株式会社山陽友の会
- 山陽アメニティサービス(株)
- 山陽デリバリーサービス(株)

持分法適用関連会社1社

- 姫路再開発ビル(株)

会社の概要 (2019年3月31日現在)

- 創 立 1907年7月2日 (前身の兵庫電気軌道(株))
- 設 立 1933年6月6日
- 資 本 金 10,090,290,158円
- 発行済株式の総数 22,330,598株
- 株 主 数 8,435名
- 本 社 神戸市長田区御屋敷通3丁目1番1号
- 事 業 内 容
 - 鉄道事業
 - 付帯事業 (索道事業、遊園事業、土地建物事業)
- 従 業 員 数 連結 2,025名 単体 706名
- T E L 078-612-2032

役員状況 (2019年3月31日現在)

代表取締役社長	上門一裕	取締役	森本一弘
代表取締役専務取締役	木村俊紀	取締役	米田真一
専務取締役	中野隆	取締役	金谷明彦
常務取締役	吉田育朗	常任監査役(常勤)	守屋治
常務取締役	荒木素直	監査役(常勤)	大野峰雄
取締役	藤原崇起	監査役	藪本信裕
取締役	長尾真	監査役	勝田達規

株式についてのご案内

株主優待のご案内

株主優待券 所有株式数	電車乗車券	電車・山陽バス 共通乗車証	グループ・沿線施設 株主優待券
100株～199株	2枚	—	1冊
200株～599株	4枚		
600株～999株	8枚		
1,000株～1,999株	12枚		
2,000株～2,999株	24枚		
3,000株～3,999株	48枚		
4,000株～4,599株	60枚	1枚	
4,600株～39,999株	4枚		
40,000株～99,999株			2枚
100,000株～199,999株			3枚
200,000株以上			5枚

- ① 電車乗車券、電車・山陽バス共通乗車証の通用区間
電車乗車券は、西代駅以西の全線で、また、電車・山陽バス共通乗車証は、電車は西代駅以西の全線で、山陽バスは以下の路線を除く全線でご使用いただけます。
・明石市コミュニティバス路線・高速バス路線(有料道路路線を含む)
- 2) 電車・山陽バス共通乗車証の名義
券面に「持参人ご1名」と表示しておりますので、株主さまご本人以外の方でもご使用いただけます。
- 3) 株主優待の有効期間
3月31日現在の株主さまに贈呈する分は、6月1日から11月30日まで。
9月30日現在の株主さまに贈呈する分は、12月1日から5月31日まで。

グループ・沿線施設株主優待券の冊子には、当社グループ諸施設や当社沿線の観光施設などをご利用いただける優待券をお付けしております。

株主メモ

- 定時株主総会 毎年6月開催(基準日は毎年3月31日)
- 株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
- 郵便物送付先 および照会先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
フリーダイヤル 0120-782-031
- 公告方法 電子公告(但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、神戸市において発行する神戸新聞に掲載)
- 電子公告掲載のホームページアドレス <http://www.sanyo-railway.co.jp/company/koukoku.html>

※特別口座とは?

2009年1月5日より実施された「株券電子化」に際して、証券会社を通じて証券保管振替機構(ほふり)にお預けでない株式に関する株主さまの権利を保全するために開設された口座をいいます。

なお、特別口座に記録された株式に関しましては、**配当金や株主優待をお受取りいただくことはできませんが、証券市場においてご所有株式を売却できません**ので、ご本人名義の証券会社等の口座へ振替えていただきますよう、お願い申し上げます。詳細なお手続に関しましては、三井住友信託銀行株式会社へお問い合わせください。

単元未満株式(100株未満の株式)をご所有の株主さまへ

ご所有株式のうち、単元未満株式につきましては、次のいずれかを利用して整理していただくことができます。

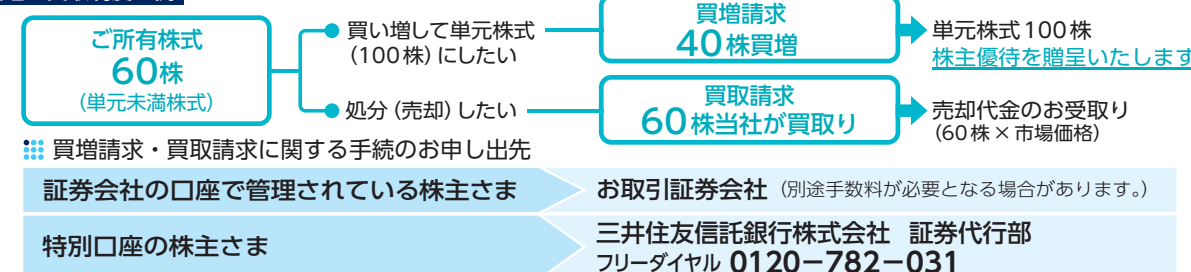
単元未満株式の買増制度

当社に対して、単元株式(100株)に不足する株式数の市場価格による売り渡しを請求し、ご所有の単元未満株式と合わせて、100株にすることができます。

単元未満株式の買取制度

当社に対して、ご所有の単元未満株式の市場価格による買取りを請求することができます。

買増・買取制度の例



配当金を配当金領収証でお受取りの株主さまへ

配当金は、株主さまご指定の金融機関口座(ゆうちょ銀行の口座を含む。)またはお取引のある証券会社口座でお受取りすることができます。ゆうちょ銀行の配当金領収証払を選択されている株主さまにおかれましては、配当金のお受取り忘れや配当金領収証の紛失のおそれがない金融機関口座等でお受取りへの切り替えをぜひご検討ください。

配当金のお受取り方法の変更をご希望される場合は、以下へお問い合わせください。

証券会社の口座で管理されている株主さま → お取引のある証券会社へお問い合わせください。

特別口座の株主さま → 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
フリーダイヤル 0120-782-031

未受領配当金の支払のお手続 株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社へお申し出ください。

マイナンバーに関するご案内 株式の税務関係の手続(税務署への配当金に関する支払調書の提出など)のため、株主さまからマイナンバーをお届出いただく必要があります。お届出につきましては、お取引のある証券会社などへお問い合わせください。



山陽電気鉄道株式会社

〒653-0843 神戸市長田区御屋敷通3丁目1番1号
<http://www.sanyo-railway.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。



ミックス
責任ある水産資源を
使用した紙

FSC® C011373